

TOEIC®テスト出題形式一部変更に関する Q&A

Q1. 試験時間および問題数に変更はありますか？また評価スケール(10点～990点)に変更はありますか？

A. 試験時間(リスニングセクション約45分、リーディングセクション75分間)および問題数(リスニングセクション100問、リーディングセクション100問)に変更はありません。また、評価スケールもリスニング5～495点、リーディング5～495点、トータル10～990点と変更はありません。

Q2. なぜ、出題形式が変更となったのですか？

A. ETSでは、TOEICテストが今の時代の英語コミュニケーション状況を反映しているかなど、制作しているテストについては常に検証しています。今回の変更では、過去10年間で頻繁に使われるようになったコミュニケーション方法を選択し、テスト問題の一部として加えることといたしました。

Q3. どのような出題形式が新たに追加されたのですか？

A. 今回の変更では、テキストメッセージ(チャット)など近年よく利用されてきているコミュニケーション形式や、複数(3人以上)の人々が参加する会話形式などが新たに加えられています。また、地図やグラフなど問題用紙に印刷された視覚素材(Visual image)と流れてくる会話の情報を関連づけて解答する設問も新たに加わりました。

Q4. 出題形式は具体的にどこが変わったのですか？

A. 下記をご参照ください。

なお、新形式の問題については、「Examples of New Item Types on the TOEIC® Test」にてご確認いただけます。

http://www.toEIC.or.jp/library/new/info/img/i025/Examples_of_New_Item_Types_on_the_TOEIC_Test.pdf

<新形式問題導入に伴う問題構成の変更点>

現行 TOEIC テスト				変更後 TOEIC テスト				
パート	name of each part	パート名	問題数	パート	name of each part	パート名	問題数	
リスニングセクション(約45分間)				リスニングセクション(約45分間)				
1	Photographs	写真描写問題	10	→	1	Photographs	写真描写問題	6
2	Question-Response	応答問題	30	→	2	Question-Response	応答問題	25
3	Conversations	会話問題	30 (3x10)	→	3	Conversations (with and without a visual image)	会話問題	39 (3x13)
4	Talks	説明文問題	30 (3x10)	→	4	Talks (with and without a visual image)	説明文問題	30 (3x10)
リーディングセクション(75分間)				リーディングセクション(75分間)				
5	Incomplete Sentences	短文穴埋め問題	40	→	5	Incomplete Sentences	短文穴埋め問題	30
6	Text Completion	長文穴埋め問題	12 (3x4)	→	6	Text Completion	長文穴埋め問題	16 (4x4)
7	・Single passages ・Double passages	1つの文書 2つの文書	28 20	→	7	・Single passages ・Multiple passages	1つの文書 複数の文書	29 25

- Q5. 変更後の TOEIC テストで測られるコミュニケーション能力とはどのようなものですか？**
- A. 従来どおりグローバルな職場環境において、効果的に英語でコミュニケーションができる能力を評価します。テスト問題の状況設定は主にビジネスですが、ビジネスの経験や専門知識、専門用語を知らなくても解答できる内容になっています。
- Q6. 変更後の TOEIC テストの 600 点と現行の TOEIC テストの 600 点は同じレベルを意味しますか？**
- A. 変更後の TOEIC テストの 600 点と現行の TOEIC テストの 600 点は同じレベルを意味します。
変更後の TOEIC テストは従来のテストと難易度、テストの長さ、出題数、評価スケール（10 点～990 点）、そしてクオリティに変化が出ないよう、ETS のテスト開発の専門家により設計されました。変更後のスコアは現行のスコアと比較できます。
- Q7. 変更後の TOEIC テストは現行の TOEIC テストより難しくなってしまうのではないですか？**
- A. 変更後のテストと現行のテストの難易度は変わりません。テストの難易度に変化が生じないよう、ETS のテスト開発の専門家により調査、検証を重ね設計されています。
- Q8. 公式認定証の形式は同じですか？**
- A. 公式認定証やレイアウトに大きな内容の変更はありませんが、Abilities Measured の Listening の項目数が 4 から 5 に増えます。追加された項目は、「フレーズや文から話し手の目的や暗示されている意味が理解できる」です。テスト結果に関する情報が 1 つ増えた形で受験者とスコア利用者にフィードバックされます。項目が追加されても、スコアの意味に変更はございません。
- Q9. 受験料に変更はありますか？**
- A. 受験料は 5,725 円(税込)です。変更はございません。
- Q10. 公式の問題集について教えてください。**
- A. 新しい出題形式が掲載された教材については、現在準備を進めております。詳細が決定次第、公式サイトにてお知らせいたします。